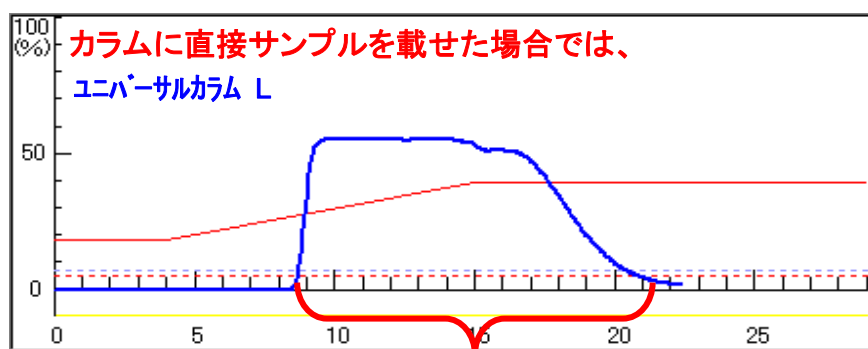
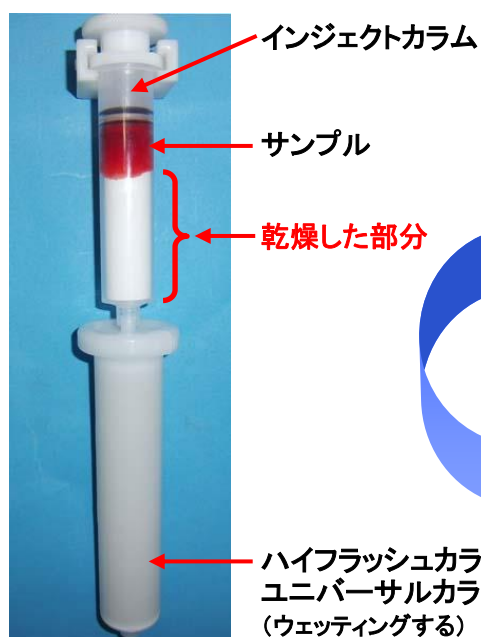


## インジェクトカラム (PAT.NO.6194036)

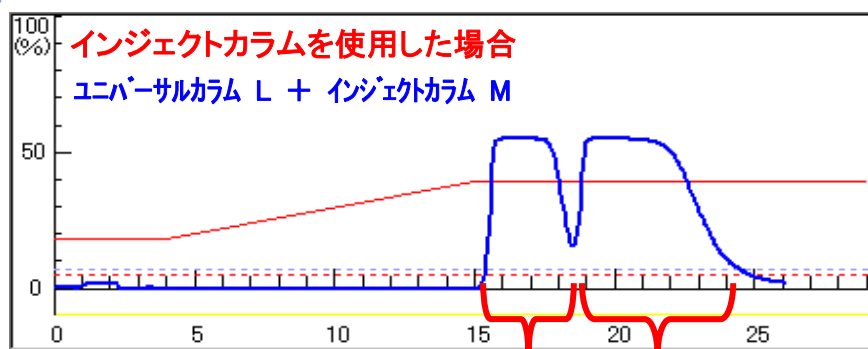
## 高極性溶媒に溶解したサンプルの良好な分離が出来ます

分取クロマトにおいてサンプルを溶解させた溶媒が分離に影響をおよぼすことがあるため、サンプルを溶解する溶媒は低極性のものが適しています。しかし、実際には高極性の溶媒を用いなければならない場合が多く、良好な分離を得る際の妨げになることがしばしばあります。インジェクトカラムでは、高極性溶媒の影響を除いて、ハイフラッシュカラム、ユニバーサルカラムの良好な分離の達成を図ることができます。

## 【DMSO に溶解したサンプルの分離におけるインジェクトカラムの効果 (ユニバーサルカラム-L + インジェクトカラム-M)】



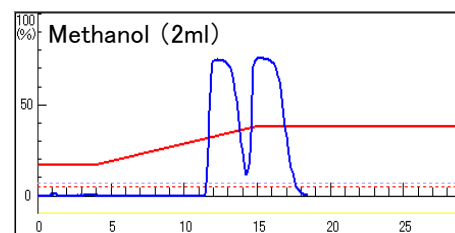
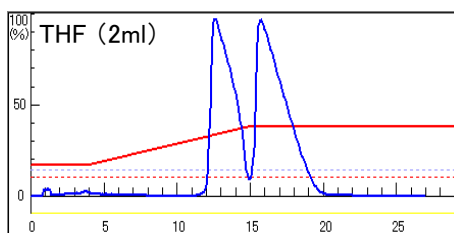
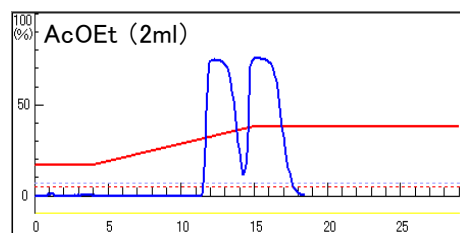
DMSO により全領域において 2 成分が同時に溶出している。



インジェクトカラムにより 2 成分をそれぞれ単離することができる。

サンプル:  
Bu-HO-安息香酸/Me-HO-安息香酸  
各 200mg を DMSO (2ml) に溶解しチャージ

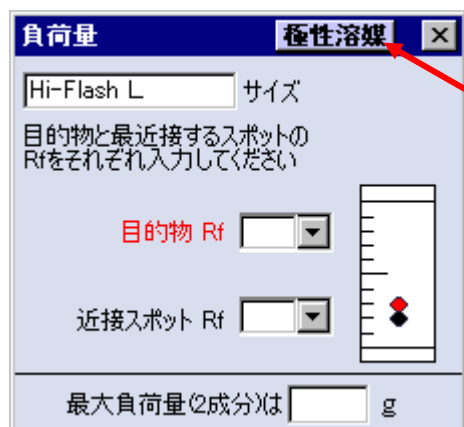
## 【各種溶媒におけるインジェクトカラムの効果 (ユニバーサルカラム-L + インジェクトカラム-M)】



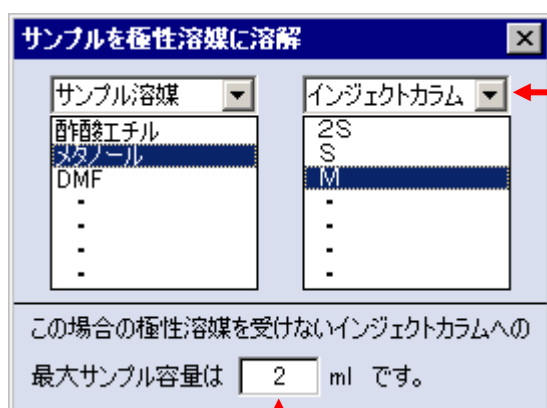
サンプル中の極性溶媒の影響をまったく受けません！

## 高極性サンプル溶媒の影響を受けずクロマトができます。

～ 山善AIシリーズ 負荷量ソフト(極性サンプル溶媒) ～



通常の負荷量ソフトで、**極性溶媒** をクリックする。



サンプル溶媒種、インジェクトカラムサイズを選択する。

インジェクト可能なサンプルの容量(ml)が表示されます。